

埼玉連だより

令和元年 11月30日

第
64号

★発行事務局 〒359-0026 所沢市牛沼 250-19 (本橋民夫方) TEL・04-2995-3839

埼玉県弓道連盟総務委員会

埼玉県弓道連盟

茨城国体に参加して

会長 本橋民夫

令和元年10月3日(木)～10月7日(月)の間、茨城県水戸市において「天皇陛下御即位記念 第74回国民体育大会いきいき茨城ゆめ国体」の弓道競技が開催されました。

平成16年の第59回埼玉国体の時には遠的運行委員長として参加し、今回の茨城国体においては、射場審判員、特別演武に参加しました。

茨城県弓道連盟では、6年前から県連会長のご指導の下、長きに亘り計画的に準備をすすめられたようで、大会は円滑に進められ予定通り終了しました。茨城県弓道連盟の会員の皆様のご努力と熱意に敬意を表します。

今回の茨城国体本大会には、埼玉県からは関東ブロック大会を突破した成年男子と少年女子の2チームが出場しました。

大会2日目の成年男子遠的予選において本県選手は第3位で予選を通過するという好スタートを切りました。

翌日行われた少年女子遠的においても、本県チームは予選を通過しました。決勝トーナメント1回戦は予選成績1位で通過し、大会優勝した鹿児島県と対戦し、的中では1中上回ったものの、点数で負けてしまいました。その後の順位決定戦において、第7位入賞となりました。

大会3日目に行われた成年男子遠的決勝トーナメント1回戦では三重県と対戦し、惜しくも1点差で敗れてしまいました。なお、順位決定戦では第7位を獲得しました。

大会最終日に行われた成年男子近的決勝トーナメントでは、全7試合中12射12中対11中の試合が2試合、12中対10中の試合が2試合と非常に高的中の戦いが繰り広げられました。



今回の大会を通じて感じたことは、上位入賞チームは、いずれも個癖のない基本に忠実な射をしていました。そして、最後の最後、矢を放す瞬間まで伸び合って気迫が籠っていました。弓道教本には「伸合いは、絶対不可欠の条件である。」と記されています。まさにその通りの光景を見せつけられました。

今回の大会では、埼玉県チームは近的での入賞は逃したものの、遠的では2チームともに第7位入賞となりました。近年、全国大会での成績は今一步の状況でしたが、これを機会に来年度以降巻き返しを図りたいと思います。

さて、埼玉県弓道連盟では、8月18日に来年度審査員を予定している方々を対象に審査委員研修会を行いました。研修内容としては、「全日本弓道連盟審査規程」、「全日本弓道連盟審査統

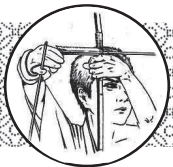
一基準」、「審査員としての心構え」、「審査の着眼点」等について再確認し、審査員としての技量向上を図りました。

「全日本弓道連盟審査規定」の第2条に「称号又は段・級位の受有者は、弓道人に相応しい品位を保つよう努めなければならない。」とあります。また、弓道教本では射を行う態度として、「恭」「敬」「愛」を求めています。

審査においては「射技」のみの判定しか出来ません。「品格」「射を行う態度」等に関しては自分で判断して劣っていると判定したら自分で補なっていかなければなりません。

段位に相応しい「品格」「態度」の基準というものほどのようなものか、また段位と同等にまで引き上げるということは非常に難しいと思います。しかしながら、弓道としては「心」と「技術」の向上が求められているのです。ややもすると、弓道修練が技術のみに偏重し、弓道人としての心構え、マナー等が疎かになっている気がします。それらが遠因になって道場でのトラブルが発生していると思います。

武道本来の目的である技術の向上を通して心を磨き、道德心を高めて行きたいものです。



専門委員会だより

総務委員会

総務委員会より

委員長 浅野 光子

この埼玉連だより第64号が皆様に届く頃は、各支部で70周年記念事業が盛んに行われていることと思います。記念品、記念誌はお手元に届いたでしょうか？記念誌は、会員皆様のご協力をいただき175ページの記念誌になりました。原稿作成にご協力いただいた各道場にもお送りしていますので、ご覧頂いた方も多と思いますが、たいへん内容の充実した仕上がりになったと自賛しています。

これまでも埼玉連の50周年・60周年の節目に記念誌を発行してまいりましたが、3度目の発行はご賛同いただけるか、当初は不安がありました。しかし、過大な費用をかけないことを前提として作成しましたので、体裁は50周年記念誌・60周年記念誌と比べ変わっていますが、内容については、記録を残そうという多くの会員の心が結実したものになったと確信しています。また、今回の記念誌作成は、埼玉連100周年に向けてのステップのひとつになったのではないかと考えています。

現在、総務委員会では倫理規程・懲戒規程の

検討・作成に取り組んでいます。来年度には施行できるようにと考えています。

埼玉連だより第53号(平成26年4月26日)には、小宮先生、松沢先生が作られた[弓道人の日常の心掛け(マナー)]が掲載されています。近年パワハラ・セクハラ・モラハラが問題になっていますが、ここにあるような心掛けで全てに気配りが出来ていれば問題は起こらないと思います。しかし、現実にはさまざまな競技団体での不祥事が伝えられています。そうした中で倫理規程・懲戒規程の作成は時代の要請ではありますが、規程を適用しなければならないような事案が埼玉連では発生しないように会員の皆様にもご協力をお願いします。

会員の皆様が、楽しく、気持ちよく、弓道に励むことができるように、埼玉連がさらによりよい弓道人の集まりになるように、総務委員会はこれからも努力していきたいと思っています。



画・松本 正

指導委員会

上半期の事業報告

委員長 飯島千代子

今年度は、全日本弓道連盟の方針により、各種の講習会は開催されませんでした。

それに伴い、例年行っている三県連合(群馬・栃木・埼玉)の指導者講習会及び指導者育成講習会が独自で行われました。

指導者講習会 (栃木県会場)

講師 鈴木康弘・飯島千代子 各範士八段
埼玉県受講生 教士六段・七段の5名

指導者育成講習会 (群馬県会場)

講師 桑田秀子範士八段・浅野有三教士八段
埼玉県受講生 五段・錬士五段 55歳以下5名
それぞれの報告は、第2回指導委員会、また、地方委員資格更新講習会でも、受講の成果発表がされました。

県連講習会 (県立武道館・大宮公園弓道場)

第4回まで終了しました。

大宮公園会場の受講者が、極端に減少しております。乗り合わせの工夫や電車も利用し受講して下さい。

参加人数	第一回	228名
	第二回	74名
	第三回	214名
	第四回	163名

今年は冒頭の理由で、伝達講習会も行えませんでした。他に地方委員資格認定講習会の講習を受けることができない方もおりました。

地方委員資格認定講習会 審査委員・審判委員・講師のための公平・公正能力を勉強します。今年度は34名認定され、26名が更新されました。更に、令和2年度末までに更新の方が80名、3年度末までの方は55名おります。ご自分の有効期限を確認され、更新をお願い致します。今後も会員の皆様のご協力を宜しくお願い致します。

今後の行事予定

三県範教錬士会	各支部	2名
地域社会指導者研修会	錬士六段	40名
県連指導者講習会	教士六段・七段	49名

競技委員会

よろしくお願い致します

委員長 市川 政子

今年度より競技委員長を担当させて頂くことになりました。よろしくお願い致します。

この数ヶ月、県の大会、全日本選手権関東ブロック大会、三県選抜大会を開催し、各係りの仕事を勉強させて頂きました。

まだまだ勉強不足、不慣れなため副委員長、また31名の競技委員の皆さんのご協力を頂き務めてまいりたいと思います。

県民総合スポーツ大会にて・・・近的、遠的競技がある事は承知されていると思います。せっかく各支部の予選を通過して参加されているのですから、遠的の練習もされて大会に臨んで頂けるともっと良い成績になると思います。

弓のキロ数が弱いと、的が握りの手の中に見えます。それでも手の中の的の位置をよく見て、弓手を利かせ、的に向ってまっすぐ・中りますよ。60m先に矢を飛ばすのですから、小細工はなしで、矢筋に大きな離れ、残身がとれると良いですね。(初心者の方へ)

服装について・・・「弓道衣下の下着は、無地とし、襟付き・ハイネックは好ましくない」(競技規則より)弓道衣下に絵や文字のあるシャツは着ないようにしましょう。

立射の矢番えについて・・・「執弓の姿勢から末弭を床に付け、左拳は腰につけたまま弦を返して、肩の高さ辺りで弓矢を抱え込み、甲乙を見分けて甲矢を番えた後、乙矢を打ち込み、筈を保ち、捧持する気持ちで円相にて本弭を左膝頭にのせ右拳を腰の辺りにとります。(略)」(弓礼・弓法問答集より)左拳を腰から離して弦を返す方が多いようです。左拳を腰につけたまま握りの手をゆるめれば、弦は下に向きます。

来年は関東地域弓道選抜選手権大会が埼玉県で開催されますので、役員を選任しなければなりません。その節はよろしくお願い致します。

今後も会員の皆様には多くの大会に参加されると共に、大会運営にご協力頂きますよう、よろしくお願い申し上げます。

国体選手強化委員会

関東ブロック大会代表権取得目標

委員長 岡芹 喜行

平成 31 年度埼弓連第一回国体選手選考会が 3 月 9 日県武道館で開催され、この時から新年度国体選手強化委員長として活動開始しました。

参加人数は男子 18 名・女子 8 名とやや少数でした。第二回選考会は 4 月 7 日県武道館で開催、この時に新役員が一同に会しミーティングの中で関東ブロック大会通過目標を立てました。

5 月の練成会時には各男女共 6 名を選考し、対抗意識を高めるため 2 チーム編成で練習を重ねてきました。また、練成会の合間の土・日曜日には、試合慣れするように各道場で開催される月例会及び各種大会に参加して、入賞を目指すと共に試合の成績結果を報告して頂きました。遠方にもかかわらず参加して報告を頂く選手もいました。実感として、どのような大会に於いても入賞は難しいものである。

練成会の主としての指導は、**××**を取らないこと。外したら練習のごとく基本に戻れ、次の射を行う前にどうして外れたか反省して外さないように射る事等です。

6 月 16 日最終選考会で国体選手を決定通知致しました。

6 月 30 日には高校生の選考会の立会いその後は、少年合同練成会を重ねてまいりました。

8 月 17 日・18 日千葉県総合スポーツセンター



でのリハーサルに参加。8 月 23 日から 25 日は公開練習及び関東ブロック大会が開催されま

した。大会結果は成年男子・少年女子が代表権を獲得しました。

成年男子の成績は遠的が 2 位、近的が 3 位、総合 2 位で代表権獲得する。因みに総合第 1 位は神奈川県、第 3 位は東京都でした。成年女子の部は惜しくも振るわず敗退でした。総合成績は第 1 位 千葉県、第 2 位 栃木県、第 3 位 東京都でした。

成年男子の勝因は、選手それぞれ自分の弓が普段通り引けたことと観ています。

9 月 28 日ふじみ野市弓道場を借用して選手及び役員、気を入れて最後の練習会。10 月 4 日より第 74 回国民体育大会「いきいき茨城ゆめ国体」に出掛けます。会員各位のご協力ありがとうございました。



肌脱ぎ



櫛がけ

画・松本 正

審査委員会

前期の結果報告と今後の計画について

委員長 齋藤 安次

日頃、審査会業務にご理解・ご協力を賜り感謝申し上げます。おかげさまで本年度前期の審査会を滞りなく実施することができました。

●平成31年度(4月～9月)審査会概要

総受審者数は3,166人で前年度より33人増ですが、合格者数が1,565人で7%減という結果になっています。高校生の受審者数が145人減ったことで合格者数が約100人減り、全体の合格者数に影響しています。中央審査会の合格者数は6人増ですが、受審者数は138人増なので合格率の低下につながっています。但し、中央・連合審査会の合格者数は増えています。

●今後の審査会について

今年度限りで大宮公園弓道場が審査会場として使用できなくなりました。そのため大宮会場で年3日実施していた審査会を他の弓道場でご担当頂くこととなります。会場および担当支部が確定しましたら、次年度の地方審査要領を発行します。

令和2年度【埼玉】第1回地方審査会は、会場予約の関係から確定しています。高校式・参段の部は3月29日に実施するため、例年通り大宮公園弓道場で開催します。高校初段の部については、県立武道館(上尾)と日高市文化体育館弓道場に分かれて実施することとなります。各高校に周知していただくようお願いいたします。

●令和元年度第1回審査委員研修会の実施

8月18日スポ総研修センター講堂において次の内容に沿って研修を行いました。

- ◇飯島範士より弓道何故なぜ問答を交えた講話
- ◇本橋会長より審査にあたっての心構えの講話
- ◇行射審査での注意事項について
- ◇学科審査での注意事項について
- ◇全弓連審査規程について
- ◇全弓連審査統一基準について
- ◇地方・連合審査用学科問題について

地方審査会は全弓連との委託契約によって運営されており、規定に沿って公正・公平に評価する審査眼の重要性を確認し終了しました。

女子部

新年度の女子部の活動について

部長 松澤かおり

新年度の役員改選に伴い、今期より新たに女子部長を拝命いたしました。今期の女子部役員は、各支部より2名ずつご推挙いただきました14名のうち、副部長2名を除いて全て新任となり、役員が大きく入れ替わることとなりました。

女子部の長い歴史を引き継いでいくには、前任の役員の皆さまに較べて知識も浅く、力不足ではありますが、専門委員会の一つである女子部の活動を、速やかに滞りなく進めていくために、役員一同責任をもって努めさせていただきますので、何卒ご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

今年度より女子部としての活動は、全日本女子弓道大会(東日本の部)の参加申し込みに関する事務処理と、埼玉県弓道連盟女子弓道大会の開催の二つになりました。

どちらの大会につきましても、開催要項等のご案内及び募集・申込み受付は、他の県連行事と同様に支部長経由でご連絡させていただくことといたしました。例年と少し手順が異なりますが、どうぞご理解、ご協力をお願いいたします。

・全日本女子弓道大会(東日本の部)

日程 令和元年10月13日(日)

会場 山梨県小瀬スポーツ公園

武道館弓道場

(埼玉連より96名参加申し込み)

・埼玉県弓道連盟女子弓道大会

日程 令和元年11月4日(月)

会場 埼玉県立武道館弓道場



画・松本 正

高体連

日頃の御支援に感謝いたします

委員長 山田 紀之

日頃より弓道連盟の先生方には、高体連の活動に御支援をいただき感謝申し上げます。

茨城国体において、少年女子チームが遠的7位に入賞できたことは嬉しいニュースとなりました。各校顧問の先生方の御支援、特に監督の丸山康弘先生、コーチ兼マネージャーの鎌塚尚子先生には、数カ月に及ぶ強化を力強くリードしていただいたことに感謝いたします。また練習会場として新設のふじみ野市弓道場を使用させていただきましたこと、会員の皆様の御協力に対して、ここに改めまして感謝申し上げます。

〈大会結果〉

●関東大会県予選

4月20日(土)21日(日) 大宮公園弓道場

男子443名、女子456名

○男子団体／①川越総合 A37中(種市惇輝・今井敬祐・戸張 凧・岩田幸大)②浦和 A36中(菅 達皓・東海枝航平・山中秀哲・宮崎滉巳)

③伊奈学園 A35中(飯島裕人・日高 蒼・上杉 渉・佐々木瑠斗)④坂戸西 C35中(齊木了・石山達也・谷田部颯斗・國頭祥吾)

※男子団体4位まで関東大会出場

○女子団体／①坂戸西 C33中(佐藤夕奈・杉田蒼来・石崎古都乃・小峯桃香)②川越初雁 A31中(竹中梨菜・細金実夏・瀬川琉璃・茂木愛佳)

③星野 A30中(中島みり・杉山美咲・和木香菜子・岩崎風薫)④成徳深谷 A30中(日下彩音・矢部 祐・向井田彩音・大澤来美)

※女子団体4位までと草加西(推薦出場)が関東大会出場

○男子個人／①小川瑤貴 8中(春日部)②小沼芳克 8中(所沢北)③田岡聖人 8中(深谷第一)

○女子個人／①岡崎花帆 8中(滑川総合)②日下彩音 8中(成徳深谷)③星 明希 8中(草加西)

●第23回遠的選手権大会

5月11日(土) 県立武道館

男子133名 女子151名

○女子個人／①宮本 萌 80点(大宮南)②渡邊楓香 77点(埼玉栄)③瀬川琉璃 75点(川越初雁)

○男子個人／①菅 達皓 99点(浦和)②日高蒼 97点(伊奈学園)③種市惇輝 94点(川越総合)

●第63回関東高等学校弓道大会

6月7日(金)～9日(日)

茨城県堀原運動公園武道館弓道場

女子個人／④佐藤夕奈(坂戸西)⑥瀬川琉璃(川越初雁)

●全国高校総体県予選

4月27日(土) 大宮公園、県立武道館、日高、熊谷公園 個人1次予選

6月15日(土)、16日(日) 大宮公園

団体1・2次、個人2次予選

6月22日(土) 大宮公園 3次予選・決勝

○女子団体(参加:71校)

①東京成徳深谷(日下彩音・神谷サラ・矢部祐・関根史織・大澤来美・向井田彩音・河瀬唯那)②大宮東(渋川澄佳・布施祐希奈・白石百合菜・田辺菜々・嶋 癒音・伊丹春音・藤田溪)③坂戸西(佐藤夕奈・杉田蒼来・内田馨風・三上陽菜・春山 萌・石崎古都乃・本多紗奈)

④ 深谷第一(芦埜凧沙・岡本衣久美・八木沙永子・北澤あかり・吉村玲奈・小泉りさ・青木鈴)

○男子団体(参加:71校)

①浦和(菅 達皓・東海枝航平・宮崎滉巳・平澤駿弥・山中秀哲・西 洋輝・宮島章太)②伊奈学園(飯島裕人・日高 蒼・上杉 渉・庄司孝太・佐々木瑠斗・比良琉星・坂爪俊亮)③与野(長谷川峻平・福山諒人・浜田郁太・金子将也・水村駿介・桃井 駿・斎藤太弥)④川越総合(種市惇輝・榎本大雅・今井敬祐・長田大樹・戸張 凧・福島空斗・蒔田衣吹)

○女子個人(参加:951名)

①春山 萌(坂戸西)②迫田晶子(川越女子)③大久保七海(大宮南)

○男子個人(参加:1,009名)

①山中秀哲(浦和)②東海枝航平(浦和)③菅達皓(浦和)④浜田郁太(与野)⑤戸張 凧(川越総合)

※男女団体各1位、団体優勝校を除く個人男女上位各2名は全国高校総体へ出場。

●国体候補選手選考会

6月30日(日) 県立武道館

○男子／種市惇輝(川越総合)、今井敬祐(川越総合)、戸張 凧(川越総合) 監督:山田紀之(川越総合) コーチ:田中忠明(川越総合)

○女子／瀬川琉璃(川越初雁)、大久保七海(大

南)、宮本 萌(大宮南) 監督:丸山康弘(秩父農工科学) コーチ:安東祥一郎 総合コーチ:鎌塚尚子(伊奈学園総合)

●全国遠の大会県予選会

6月30日(日) 県立武道館

参加:男子30校 女子27校

○男子/①浦和20中(山中秀哲、菅 達皓、東海枝航平、西 洋輝)②川越総合19中(種市惇輝、今井敬祐、戸張 凧、岩田幸大)③川越14中(遠藤汰一、米田彪馬、三浦悠太郎、野崎俊平)

○女子/①東京成徳深谷14中(日下彩音、矢部 祐、大澤来美、神谷サラ)②浦和北14中(渡部 彩、馬場咲月、天沼美優香、鈴木遙名)③秩父14中(新井香菜、西田安里、島崙江莉紗、根岸莉菜)

※男女上位3校は8月17日~18日に福岡県久留米市で開催される全国高校選抜遠的弓道大会(第21回紫灘旗弓道大会)に出場。なお、女子の深谷第一・坂戸西、男子の坂戸西・岩槻商業は昨年度本大会にて入賞のため推薦出場

●第21回紫灘旗高校弓道遠の大会

8月17日(土)~18日(日) 久留米アリーナ弓道場

○男子団体/①浦和(山中秀哲、菅 達皓、東海枝航平、西 洋輝)②川越総合(種市惇輝、岩田幸大、戸張 凧、今井敬祐)③川越(遠藤汰一、米田彪馬、吉原大和、谷野陽洋)⑤坂戸西(新井公貴、岸 遼河、高橋郁弥、川崎勝茂)

※4校は来年度推薦出場

○女子団体/②浦和北(渡部 彩、馬場咲月、天沼美優香、嶋原優貴子)⑤深谷第一(芦埜凧沙、岡本衣久美、北澤あかり、大崎ちひろ)⑤坂戸西(内田馨風、杉田蒼来、春山 萌、三上陽菜)

※3校は来年度推薦出場

●関東個人選抜県予選

8月21日(水) 県立武道館 男子436名

8月22日(木) 県立武道館 女子435名

○男子/①渡部春稀(鳩ヶ谷)②桑原源斗(岩槻商業)③田岡聖人(深谷第一)④本橋大樹(浦和実業)⑤河野誠也(浦和)⑥本多晴昇(東農大三)⑦柴田 海(桶川)⑧栗原康介(秩父)⑨亙理 叶(浦和)⑩鎌田春輝(正智深谷)⑪川崎勝茂(坂戸西)⑫武蔵圭人(栗橋北彩)

○女子/①相川遙香(与野)②守屋留衣(秩父農工科学)③勝見友香(与野)④春山 萌(坂戸

西)⑤井上かの(滑川総合)⑥浅見有海(草加東)⑦根岸莉菜(秩父)⑧瀬川珠璃(川越初雁)⑨小林千珠(伊奈学園)⑩酒井景菜(川口北)⑪砂田樹花(越谷東)⑫松永彩奈(川越南)

※男女各12名が関東個人選手権選抜大会に出場

●第74回国民体育大会関東ブロック予選会

8月24日(土)25(日)

千葉県総合スポーツセンター弓道場

○少年男子 近的二位 遠的七位 総合四位

○少年女子 近的三位 遠的三位 総合二位

※少年女子 ブロック予選通過

●第38回関東個人選手権選抜大会

9月8日(土)~9日(日)

東京都明治神宮至誠館中央道場

○女子/⑤小林千珠(伊奈学園)

※女子は来年度出場者1名増枠の13名

○男子/⑦柴田 海(桶川)

●新人大会兼県民スポーツ大会

9月28日(土) 大宮公園 男子402名

9月29日(日) 大宮公園 女子414名

○男子団体/①浦和A(岩瀬暁海・河野誠也・亙理 叶・山本雄介)②岩槻商業A(吉川翔太・大谷竜也・桑原源斗・朝比奈優佑)③東京成徳深谷A(秋葉智希・沼尾優輝・金崎冬弥・松崎 巧)

○女子団体/①与野B(勝見友香・水越陽菜・相川遙香・岩間絢香)②秩父農工科学A(島田志季穂・内田藍菜・守屋留衣・上原優莉亜)③伊奈学園A(小林千珠・高山莉歩・森岡ひらら・佐々木 花)

○男子個人/①関口直樹8中(川越工)②山本大暉7中(埼玉栄)③峰村龍成7中(川越初雁)

○女子個人/①眞名田日向子7中(誠和福祉)

②上野美湖都7中(川口東)③松中そら7中(川越工)

※男女団体1・2位、と大宮南女子(前年度優勝で推薦)は東日本高校弓道大会に出場

●第74回国民体育大会

10月4日(金)~10月7日(月)

茨城県塚原運動公園武道館

○少年女子 遠的七位入賞 瀬川珠璃(川越初雁)、大久保七海(大宮南)、宮本 萌(大宮南)

大会・射会入賞記録

●第70回全日本弓道大会

令和元年5月2日・3日 京都市勧業館「みやこめっせ」

錬士の部：五位入賞：生方美代（記念）

●第136回明治神宮奉納遠的弓道大会

令和元年5月3日（金） 明治神宮武道場至誠館

○初～参段の部：①石井千尋（参段）、○称号の部：③中村尚美（錬五）、④金子知義（錬五）

●第31回埼玉県実年者弓道選手権大会兼全国健康福祉大会（ねんりんピック）県連予選会

令和元年5月14日（火） 埼玉県立武道館 参加者150名

○埼玉県実年者弓道選手権大会：①下田 徹（所沢）、②簡野肇平（新座）、③国分菊雄（日高）、④亀井恒男（川越）、⑤竹村銀郎（桶川）

○県代表選手：①簡野肇平（新座）、②初田美代子（桶川）、③野瀬武博（富士見）、④糸川厚男（幸手）、⑤今田光弘（幸手）、⑥三好啓子（所沢）、⑦古越眞之（草加）、監督：簡野肇平（新座）

○さいたま市代表選手：①古泉利昭（駒場）、②青山国雄（岩槻）、

③吉田治弘（大宮）、④仲田孝雄（上尾）、⑤川合儉司（大宮）、⑥松田栄子（駒場）、⑦小澤伸江（大宮）、監督：浅子好夫（大宮）



●埼玉県弓道選手権大会（称号者の部）

令和元年5月25日（土） 埼玉県立武道館 参加者155名

①坂東 文（日高）、②長澤喜代己（狭山）、③三好啓子（所沢）、④北濱すみえ（新座）、⑤福島 實（越谷）

○全弓連会長楯争奪戦：坂東 文（日高）



●埼玉県弓道選手権大会（有段者の部）

令和元年5月26日（日） 埼玉県立武道館 参加者265名（うち参段以下79名、四・五段186名）

○三段以下の部：①三田 明（春日部）、②町田智行（岩槻）、③原田昌彦（駒場）、④大熊正行（新座）、⑤村上由美子（北本）

○四・五段の部：①宮崎なつき（吉川）、②齋藤幾央（上尾）、③小野千絵美（記念）、④馬場信真（熊谷運）、⑤齋藤達也（大宮）

○全弓連会長楯争奪戦：宮崎なつき（吉川）

●第66回全日本勤労者弓道選手権大会（鹿児島）

令和元年6月7日（金）～9日（日） 出水市総合武道館弓道場

優勝：ホンダ埼玉（埼玉）チーム、鈴木真人、古賀元浩、伊藤隆司、監督：立岡紗香

●第31回埼玉県弓道遠的選手権大会

令和元年7月7日（日） 埼玉県立武道館 参加者165名（申込み182名）

女子 四段以下 ①田辺智子（岩槻）、②濱井さやか（大宮）、③宮崎なつき（吉川）

女子 五段以上 ①小野千絵美(記念)、②吉澤郷実(啐啄)、③鈴木多恵子(吉川)
男子 四段以下 ①遠田弘志(幸手)、②三田 明(春日部)、③川口憲次(川越)
男子 五段以上 ①宮崎正範(吉川)、②吉澤喜芳(啐啄)、③青木 豊(行田)
総合優勝：田辺智子(岩槻)

●第70回全日本弓道遠的選手権大会出場選手二次選考会

令和元年7月13日(土) 埼玉県立武道館 参加者21名
女子の部選手：鈴木多恵子(吉川)、須田明江(入間)、吉澤郷実(啐啄)、室町純子(志木)
男子の部選手：吉澤喜芳(啐啄)、宮崎正範(吉川)、長井敦史(熊谷公園)、青木 豊(行田)

●明治神宮崇敬会全国弓道大会

令和元年7月21日 明治神宮至誠館第二弓道場 参加者176名
団体：①埼玉県弓道連盟Hチーム(北野達夫(駒場)、小日向勝美(駒場)、岡田好範(駒場))
個人：称号の部④荒井 渉(大宮)、⑤小澤伸江(大宮) 参段以下の部：①北野達夫(駒場)、④佐野幸子(駒場)
特別賞射道優秀者：室町純子

●全日本弓道選手権関東ブロック予選

令和元年7月28日(日) 埼玉県立武道館
女子：鈴木多恵子 予選通過

●第62回三県選抜弓道大会

令和元年8月11日(日) 埼玉県立武道館弓道場(上尾市) 参加者113名
団体/栃木県(84中 56%)、群馬県(68中 45.3%)、埼玉県(71中 47.3%)
個人/○参段以下：①田辺智子、○四段以上：①馬場信真、○称号者：①福島 實、
○特別参加：①市川政子、○国体選手 成年女子：②室町純子

●第74回国民体育大会 関東ブロック予選会

令和元年8月24～25日 千葉県武道館弓道場(千葉市)
○少年男子/監督：山田紀之(川越総合)、コーチ：田中忠明(川越総合) 選手：種市惇輝(川越総合)、今井敬祐(川越総合)、戸張 凧(川越総合)
○少年女子/監督：丸山康弘(秩父農工科学) コーチ：安東祥一郎 選手：瀬川琉璃(川越初雁)、大久保七海(大宮南)、宮本 萌(大宮南) 男女総合コーチ：鎌塚尚子(伊奈学園総合)
○成年男子/選手：木所隆明(与野)、宮崎正範(吉川)、片山鷹生男(岩槻)
○成年女子/選手：小野千絵美(記念)、中村尚美(越谷)、室町純子(志木)

●第60回関東選抜選手権大会

令和元年9月8日(日) 栃木県宇都宮
出場選手：○称号の部：坂東 文(日高)、村上広子(上尾)、加藤祐子(記念)、武政宏美(岩槻)、岡芹喜行(本庄)
○有段の部：齋藤幾央(上尾)、新里 陵(久喜)、小野千絵美(記念)、宮崎なつき(吉川)、馬場信真(熊谷)

●第57回埼玉県勤労者弓道選手権大会

令和元年9月8日(日) 埼玉県立武道館弓道場 参加者 213名(71チーム212名+個人参加1名)
○団体の部：①ホンダ FIT(松久哲也、古賀元浩、和田秀之)、②与野B(玉井京太郎、松平健児、戸部博貴)、
③狭山E(長澤喜代己、高木 渡、宮崎 博)、③久喜B(池田義人、猪又修平、高橋 俊)
○個人の部：①宮崎正範(吉川)、②高木 渡(狭山)、③向井真衣(富士見)、④遠田弘志(幸手)、⑤中井義克(狭山)、
⑥長井敦史(熊谷公園)、⑦大嶋道雄(熊谷公園)、⑧柴崎光洋(駒場)
技能賞選考結果：宮崎正範(吉川)、遠田弘志(幸手)

●第 70 回全日本男子弓道選手権大会

9月20日～22日 伊勢神宮弓道場

出場選手：町田文利(横瀬)、浅野有三(記念)

●第 52 回全日本女子弓道選手権大会

9月22日～24日 伊勢神宮弓道場

出場選手：鈴木多恵子(吉川)、鹿野信恵(越谷)、市川政子(入間)

●第 32 回埼玉県民総合スポーツ大会【一般の部】

令和元年9月29日(日) 県立武道館弓道場 参加者242名(82チーム)

◎女子の部／○近的団体：①草加・吉川(豊田英子、宮崎なつき、鈴木多恵子)、②上尾A(白石美奈子、山ノ内昭子、赤塚幾子)、③春日部A(島田いづみ、須田暢子、佐藤明子)

○遠的団体：①草加・吉川(豊田英子、宮崎なつき、鈴木多恵子)、②春日部A(島田いづみ、須田暢子、佐藤明子)、③上尾A(白石美奈子、山ノ内昭子、赤塚幾子)

○近的個人：①宮崎なつき(草加・吉川)、②篠原和子(日高川越鶴ヶ島)、③田辺智子(さいたま市A)

○遠的個人：①宮崎なつき(草加・吉川)、②白石美奈子(草加・吉川)、③神田亜紀子(さいたま市B)

◎三段以下の部／○近的団体：①川口B(冨澤英明、高橋利夫、望月 修)、②草加(日向美智子、浅井千恵、宮島知也)、③志木B(加藤信広、増淵忠美、大塚俊雄)

○遠的団体：①上尾D(岩田光生、木村鷹士郎、石井千尋)、②川口B(冨澤英明、高橋利夫、望月 修)、③春日部F(立川 仁、松井啓介、三田 明)

○近的個人：①木村鷹士郎(上尾D)、②冨澤英明(川口B)、③大塚俊雄(志木B)

○遠的個人：①冨澤英明(川口B)、②木村鷹士郎(上尾D)、③横田和幸(秩父)

◎四・五段の部／○近的団体：①新座D(小川雄三、青砥 勤、簡野肇平)、②熊谷D(関口尚人、三澤一夫、長井敦史)、③所沢E(中村徳海、安立倫生、飯尾 弘)

○遠的団体：①春日部J(柿沼清孝、荒木寛樹、各務勝洋)、②加須・蓮田(千葉脩平、望月 衛、新里 陵)、③熊谷D(関口尚人、三澤一夫、長井敦史)

○近的個人：①長井敦史(熊谷D)、②會田春樹(深谷A)、③長谷川雄志(県南B)

○遠的個人：①各務勝洋(春日部J)、②関口尚人(熊谷D)、③岡部加代子(毛呂山川越)

◎称号者の部／○近的団体：①毛呂山小川坂戸(坂東 文、安野雄次、寶田常則)、②さいたま市J(石川芳男、仲田孝雄、飯嶋 功)、③鴻巣B(井上まり子、設楽謙二、島村保男)

○遠的団体：①朝霞D(山口友吉、大塚 進、出下晃一郎)、②吉川・越谷(落合正規、宮崎正範、瀧上三郎)、③さいたま市L(荒井勝明、生方美代、鷹巣光子)

○近的個人：①坂東 文(毛呂山小川坂戸)、②出下晃一郎(朝霞D)、③冨田昌孝(秩父)

○遠的個人：①宮崎正範(吉川・越谷)、②生方美代(さいたま市L)、③山口友吉(朝霞D)

●第 74 回国民体育大会 「いきいき茨城ゆめ国体」

令和元年10月4日～7日 堀原運動公園武道館弓道場(水戸市)、堀原運動公園武道館特設遠的弓道場(水戸市)

出場選手：○成年男子／監督：岡芹喜行 選手：木所隆明(与野)、宮崎正範(吉川)、片山鷹生男(岩槻)

○少年女子／監督：丸山康弘(秩父農工科学高校) コーチ：鎌塚尚子、安東祥一郎 選手：瀬川珠璃(川越初雁高校)、大久保七海(大宮南高校)、宮本 萌(大宮南高校)

成績：少年女子 遠的 七位入賞、成年男子 遠的 七位入賞

●第 55 回全日本女子弓道大会東日本の部

令和元年10月13日(日) 甲府(台風のため中止)

●第 70 回全日本遠的弓道選手権大会

令和元年 10 月 18 日～20 日 中央道場

- 出場選手 男子：宮崎政範、吉澤喜芳、長井敦史
女子：須田明江、鈴木多恵子、吉澤郷実

●第 137 回明治神宮奉納全国弓道大会

令和元年 11 月 3 日(日) 中央道場

- 称号者の部：③室町純子(志木)、④永島英男(所沢)、⑥吉澤喜芳(啐啄)、⑨田村秀樹(狭山)

●第 43 回埼弓連女子部弓道大会

令和元年 11 月 4 日(月) 県立武道館弓道場 参加 258 名

- 参段以下の部：①嶋田みゆき(小鹿野)、②木下靖子(岩槻)、③小谷野美恵子(大宮)、④田辺智子(岩槻)、
⑤布施照子(北本)
○四五段の部：①小野千絵美(記念)、②堂領美香(新座)、③桑原 忍(川越)、④石田典子(大宮)、⑤伊藤美知江(新座)
○称号の部：①三好啓子(所沢)、②市川政子(入間)、③鈴木幸子(大宮)、④高橋かおる(久喜)、⑤生見和子(本庄)
○知事杯：小野千絵美(記念)、◎技能賞：中島幸子(大宮)

新道場紹介

ふじみ野市弓道場…詳細は次号で
(西武支部)



正面玄関



守土



遠的場



近的射場



秩 父 支 部
 支部長 石田 徳光

令和元年上半期の活動報告

支部長 石田 徳光

〈 競技会 〉

●第1回カップ戦

4月14日(日) 秩父市立第1弓道場
 参加121名

中学生①近藤さくら②梶原 成③若月 涼
 高校女子①島田志季穂②小櫃沙也香③根岸莉菜
 高校男子①新井陸斗②豊田 恵③楮本 蓮
 一般女子①浅見陽子②吉澤和代③柿沼道子
 一般男子①黒沢 誠②守屋 豊③新井久慶

●第2回カップ戦

6月23日(日) 秩父市立第1弓道場
 参加80名

中学生①若月 涼②澤登真鈴③寺岡春和
 高校女子①島田志季穂②守屋留衣③根岸莉菜
 一般女子①町田昭代②井上美根子③大野きみ
 一般男子①丸山康弘②浅賀大幹③丸山 彰

●第3回カップ戦

7月21日(日) 秩父市立第1弓道場
 参加110名

中学生①井上颯太②黒澤美怜③寺岡春和
 高校女子①守屋留衣②島田志季穂③大島彩実
 高校男子①小笠原翼②谷藤諒弥③栗原康介
 一般女子①大野きみ②浅見陽子③柿沼道子
 一般男子①若林 陵②井上 誠③木村英一

●近的・遠的選手権 秩父市立第1弓道場
 参加41名

近的一般男子①若林 陵②丸山 彰③町田孝之
 近的一般女子①浅見陽子②大野きみ③大聖敦子
 遠的①丸山 彰②守屋 豊③新舟広明

●第4回カップ戦

10月6日(日) 秩父市立第1弓道場
 参加113名

中学生①根岸 花②寺岡春和③加藤琢磨
 高校女子①守屋留衣②高橋柚貴③島寄江莉紗
 高校男子①楮本 蓮②茂木滉人③小笠原 翼
 一般女子①野原典子②黒沢淳子③瀬戸美代子

一般男子①守屋 豊②富田昌孝③加藤佳宏

〈 競技・講習会 〉

●第61回県下武道大会弓道の部

4月29日(月) 秩父市立第1弓道場
 参加申込み402名欠席16名

中学生団体①秩父市立弓道スポ少D(近藤玲香・寺岡春和・黒澤美玲)②秩父市立第1中学校A(行本日菜子・若月 涼・加藤琢磨)③秩父市立第1中学校D(黒澤滯揺・近藤さくら・井上奈乃)
 個人①寺岡春和(秩父市弓道スポ少)②齋藤万乃亜(秩父市弓道スポ少)③野村優花(所沢市弓道スポ少)

高校団体①山村学園C(塩野月奈・上野結衣・佐野萌香)②市立浦和A(齋藤玲花・西尾涼佳・大隅愛奈)③秩父農工科学A(鈴木 旭・谷藤諒弥・宮原 慶)

高校個人①宮原 慶(秩父農工科学)②佐野萌香(山村学園)③大隅愛菜(市立浦和)

一般団体①小澤道場C(若林武司・吉澤和代・守屋豊)②日高市C(坂東 文・吉田和広・坂東富士夫)③狭山市A(大石泰彦・加藤則康・佐野一義)

一般個人 ①石井千尋(上尾市)②関口尚人(熊谷公園)③坂東 文(日高市)

●埼玉県弓道連盟70周年記念射会

10月6日(日) 秩父市立第1弓道場
 参加123名

中学生①行本日菜子②クインタナー・ハナメイ・アンジョリン③澤登真鈴

高校①小笠原 翼②森 思歩③浅見綾香
 一般①浅見陽子②井上美根子③若林 陵



●四段以下講習会

8月18日(日) 秩父市立第1弓道場

参加 27名

講師：若林錬士・齋藤公子錬士・石田徳光錬士
基本の動作・執弓の姿勢・実技指導等によりしっかり取り組み普通の修正に力をいれていた。今後には生かせるよう繰り返し、講習を行った。

●第4回地方審査会

9月22日(日) 秩父市立第1弓道場

受審者 208名

昨年度まで結果発表が夕暮れになっていたの
で、今回は2射場にて実施となりました。その
ため午後3時半頃の発表ができ、皆さんも早く
お帰りになれました。関係各位に感謝申し上げ
ます。

※令和元年10月26日(土)・27日(日)

秩父を会場に範教錬士会が予定されております。
ご協力をお願いいたします。

編集後記

台風19号では、各地で河川が氾濫し、被害
が甚大でした。改めて、被災された方々にお見
舞い申し上げます。

私は、10月11日がこの原稿の締め切り日
だった為、12日は台風のニュースを聞きなが
ら送られてきた原稿を確認していました。

そんな中、私の地元でもレベル4の避難指示
が発令されました。しかし、ニュースで「命を
守る行動を!」「危険が迫っている」といつて
いるだけで、どんな危険なのか、暴風雨なのか、
河川の氾濫なのか、窓の外を見ても実感がなく、
避難の決断をするまでに迷いも躊躇もありまし
た。

結局、荒川の水位情報をパソコンで確認し危
険と判断、家族で避難しました。幸い大事にい
たりませんでした。もし荒川が氾濫した場合、
「埼玉連だより」の発行どころではなかったと
思います。

日頃、何気なく弓を引いていることが、弓道
場へ通えていることが、どんなに幸せなことか
改めて実感させられました。

編集長 高橋久雄

県北支部

支部長 高橋 久雄

松澤秀男先生を偲ぶ

熊谷運動公園弓道会会長 手嶋 照晃



松澤秀男先生

令和元年5月5日、
新しい時代の幕開けに
もかかわらず、平成の
時代に殉じるように松
澤秀男先生が92歳の
生涯を全うされました。

生前、松澤秀男先生
はいつも背筋をピンと
張った姿勢で、自転車
に乗って弓道場へ通っ
ていたのが印象的でした。

た。縦線が効いていて遠くからでもすぐに分か
りました。道場でも常に姿勢がよく、温和な微
笑みをたたえ、誰からも好かれていました。我々
会員も先生のことを「秀先生」と敬愛の念をも
って呼んでいました。

秀先生は熊谷商業学校時代から兄と共に弓道
に励んできました。学校を卒業後は、兄を追い
同じ東京電力(株)に入社しても弓道を続けてこ
られました。

その後、兄が埼玉県弓道連盟会長や範士となっ
て忙しくなると、秀先生は埼玉連の総務・会計
理事として様々な改革に貢献してきました。

また、県北支部長や熊谷市弓道連盟(現・熊
谷運動公園弓道会)の会長としても、持ち前の
アイデアマン振りを発揮し、様々な改革を行い、
又、過去の変遷を記録し後進に発信続けてこ
られました。

その秀先生の活動に対し、熊谷市より体育功
労賞・コミュニティ活動実行賞を、埼玉県から
体育功労賞(H6)・シラコバト賞等の賞を授賞
されて参りました。

いままで、熊谷には三長老と呼ばれる熊谷商
業学校時代の三人がいました。それは(兄)松
沢岳範士、(弟)松澤秀男教士、(弟の1年後輩)
中野忠雄教士です。三人とも熊谷市弓道連盟
(現・熊谷運動公園弓道会)の創立当初からの
先生方で、創立70周年を迎えた今年は、皆さ
ん90歳を過ぎています。

今回天寿とはいえず、秀先生が亡くなられたこ
とで、熊弓会会員の心の拠り所となっていた一
角がなくなってしまう誠に残念です。

6月の月例会では、秀先生を偲び参加者一同で黙祷、その後先生に心を込めて追悼の一手を捧げ、先人の居る天弓会へと送り出しました。

<競技・講習会>

●第一回カップ戦

令和元年6月16日(日) 鴻巣市弓道場

参加 100名

団体:①鴻巣 C(山下広二、堀江匡明、二宮一広)、

②熊谷 B(坂本温見、三澤一夫、関口尚人)

個人:一部①松本信一郎(熊谷公園)②西岡謙一郎(深谷)③青木麻里奈(行田)、二部①中唯志(吹上)②西岡好美(深谷)③堀江匡明(鴻巣)、三部①山縣邦悠(鴻巣)②菊池美沙希(深谷)③坂本温見(熊谷公園)

●第二回カップ戦

令和元年7月28日(日) 行田市弓道場

参加 109名

団体:①行田 G(島崎崇光、青木麻里奈、青木豊)、②深谷 F(西岡謙一郎、片岡眞利、岡戸隆)

個人:一部①江田恵子(熊谷公園)②岡戸隆(深谷)③青木豊(行田)、二部①長井敦史(熊谷公園)②中唯志(吹上)③島崎崇光(行田)、三部①松澤尚一(本庄)②片岡眞利(深谷)③原清加根(吹上)

●第109回県北高校弓道大会

令和元年8月26日(月) 熊谷運動公園弓道場

参加 271名(男子110名、女子161名)

男子優秀校:成徳深谷高校、

女子優秀校:深谷第一高校

○個人男子①沼尾優輝(成徳深谷)②鎌田春樹(正智深谷)③秋葉智希(成徳深谷)

○個人女子①福島志織(深谷第一)②岸本あい(成徳深谷)③福島紀未(寄居城北)

●県体・武道大会支部予選会

令和元年9月1日(日) 熊谷運動公園弓道場
参加 69名

①関口尚人(熊谷公園)②金子修(行田)③長井敦史(熊谷公園)

◇県体:◎三段以下:熊谷 A(小島玄二、大嶋道雄、坂本温見)、熊谷 B(新井好一、関口淳子、押切幸雄)、熊谷 C(原清加根、原由子、井下光司)

◎四五段:深谷 A(矢木研三、會田春樹、橋本和也)、鴻巣 A(荻原重弘、山本清志、二宮一広)、熊谷 D(関口尚人、三澤一夫、長井敦史)

◎称号:深谷・行田(青木豊、中嶋由美子、西岡謙市朗)、鴻巣 B(井上まり子、設楽謙二、島村保男)、熊谷 E(高橋久雄、茂木昭夫、手嶋照晃)

◎女子:本庄 A(若林孝子、村岡昌美、岡芹佳子)、行田 A(木元千恵子、坂木奈美子、青木麻里奈)、熊谷 F(藤崎智子、蜂須明子、江田恵子)、

◇武道大会:◎男子:二宮一広(鴻巣)、飯塚光生(本庄)、三澤一夫(熊谷公園)、坂本温見(熊谷公園)、関口尚人(熊谷公園)、◎女子:中嶋由美子(深谷 BT)、蜂須明子(熊谷公園)、青木麻里奈(行田)、木元千恵子(行田)、藤崎智子(熊谷公園)

●第一回支部錬成会

令和元年6月30日(日) 熊谷運動公園弓道場

参加 20名 講師:戸塚藤代・島村保男各教士、中島勇錬士 内容:矢渡介添研修、一手審査方式と講評、入退場の基本、射技指導、持ち的礼射等

●第二回支部錬成会

令和元年9月4日(水) 寄居町弓道場

参加 23名 講師:飯島千代子範士、高橋久雄・江田恵子各教士 内容:矢渡介添研修、射技指導、一手審査方式と射礼、等

●第一回支部講習会(参・四段)

平成31年4月27日(土) 行田市弓道場

参加 25名 講師:岡芹喜行・寺崎正道・江田恵子各教士 内容:一手審査方式と講評、講話、射技指導、仕上げ、等

●第二回支部講習会(初・貳段)

令和元年6月2日(日) 本庄市弓道場

参加 34名 講師:島村保男・高橋久雄各教士、中島勇錬士 内容:一手審査方式と講評、入場～矢番えまでの研修、射技指導、等

●第三回支部講習会(参・四段)

令和元年7月14日(日) 熊谷運動公園弓道場

参加 44名 講師:飯島千代子範士、市川政子教士 内容:基本動作、一手審査方式と講評、射技指導、等



画・松本 正

東 部 支 部

支部長 北原きい子

当事者意識

支部長 北原きい子

支部長職について、あっという間に1期が終わり2期目に入りました。皆様のおかげで行事を滞りなく行うことが出来ました。

さて、先日【当事者意識】指数について、心療内科医の書いた新聞記事が目にとまりました。小規模な集まりなら挨拶すると必ず全員が声をあげて挨拶するが、人数が多くなると声を出す人が少なくなる。一斉に配信されるメールには返信しなくても葉書なら返事はする。自分が大多数の中の一人になった途端、当事者意識が消えてしまう。ニュース番組で「これは私たち一人一人が考えなければなりません」と言うコメントにその一人一人が自分である意識はどのくらい伝わるのだろうか。事故現場などでも自分以外に手助けする人間が見当たらなければ躊躇せず手を差し伸べる。ところが他に誰かいると、とたんに他人事になって、当事者指数が低くなってしまいがちだ。そして手助けより先にスマホを取り出し撮影する。当事者意識が無いのは本当に怖い事です。「誰かがやってくれるだろう」「それは他人事、自分とはかかわりが無い」という意識はそこそこに蔓延している。子どもの虐待事件でも「誰かが通報や声を出すかも」と他人事を自分ごとにするのは難しく勇気が必要だ。

弓道でも然り、伝えたい事や弓道マナーなどは自分ごととして耳に入る指数が高くあって欲しいものです。まずは自分から意識を変えて行く事にする。

< 競技・講習会 >

●第二回遠的大会

令和元年6月2日(日) 県立武道館弓道場
参加66名 ①細野隆志(春日部)②前澤梨江(春日部) ③三田 明(春日部)

●支部選手権兼県民総合スポーツ大会予選会兼武道大会第一回予選会

令和元年7月21日(日) 大宮公園弓道場
参加141名 ①遠藤忠昭(北本)②荒木寛樹(春日部) ③新里 陵(久喜)

県民総合スポーツ大会への選出チーム

女子の部:○北本A ○上尾A ○春日部A

参段以下:○春日部F ○北本B ○上尾D

四五段:○久喜E ○春日部J ○春日部H
称号者:○桶川D ○久喜F ○上尾H

●県南・東部支部高校選手権大会

令和元年8月18日(日) 大宮公園弓道場
県南支部からの報告のとおり

●道場対抗戦兼武道大会第二回予選会

令和元年9月21日(土) 県立武道館弓道場
参加142名 道場対抗戦 ①久喜市弓道連盟
②春日部市弓道連盟 ③上尾市弓道連盟
団体戦 ①久喜D ②幸手D ③春日部C
個人戦 ①石井千尋(上尾)②立川 仁(春日部)
③柿沼清孝(春日部)

※今年から武道大会予選会を3度行い10/13(日)武道大会最終選考会で出場選手を決定する。

●第1回講習会(弐段以下の部、参・四段の部)

平成31年4月28日(日) 大宮公園弓道場
参加47名 講師:支部内称号者
内容:基本体のうち「基本動作」とその注意点
審査の間合いによる一手行射(参・四段は肌脱ぎ・肌入れ、櫛さばき共)、講和:弓道人のマナー、安全管理、矢羽根の適正入手証明書ほか

●第2回講習会(五段以上の部)

令和元年6月9日(日) 大宮公園弓道場
参加18名 講師:戸塚藤代教士、支部内称号者
内容:一手行射による基本動作の指導(入場～退場)、歩行、坐する・立つ動作、肌脱ぎ・肌入れ、櫛さばき、矢番え動作、失の処理など

●指導者研修会(錬士五段以上)

令和元年7月14日(日) 大宮公園弓道場
参加12名 講師:支部内称号者
内容:弓射における「左右の均等性」について、講師/研修生との質疑・応答、射技指導ほか

●第3回講習会(高校生の部)

令和元年8月3日(土)、6日(火)
大宮公園弓道場 参加73名(1年生)
講師:支部内称号者
内容:道具の扱い方(碟のさし方)、基本動作、審査における動作(入場→本座→射位→矢番え動作→退出)の要領と注意点

●第4回講習会(弐段以下の部、参・四段の部)

令和元年9月1日(日) 大宮公園弓道場
参加37名 講師:支部内称号者
内容:審査体配による行射の上での全体講評、弓射の基本(息合と丹田、足踏み胴造りと縦線、弓構えの縦線・取懸けと手の内・下筋の働き・羽引き、打起しと引分けなど)、射技指導

県南支部

支部長 森 正一

秋、射会シーズン

松伏弓道連盟 青木 陽太

9月に入りまだ残暑は続いておりますが暦の上では秋、空も夏に比べて高くなり、季節も移り変わり弓を引くには良い季節になってまいりました。これからの季節、各弓連さんから多くの射会のご案内を頂き参加申し込みさせて頂いております。

当連盟は、道場の規模、会員の人数の都合で射会を催し、近隣の皆さんにお楽しみ頂くことが出来ません。なので、出来る限りご招待頂いた射会や大会には参加させて頂き、参加者として各弓連の皆さまにお礼の気持ちをお返し出来ればと考えております。

そろそろ二ベ弓を張り込み始められる季節にも近づき、弓にも身体も動きやすくなりまさに弓本番の季節となります。

一昨年には、初めて連盟として弓師さんをお招きし「竹弓講座」という催しを開催し多くの方にご参加頂きました。

その後もご参加頂いた皆さんからご好評のお言葉を多く頂き、射会と講座の違いはありますが運営の大変さを身をもって知る事も出来ました。

まだ企画段階ですが第二回の「講座」開催が出来ないか関係者で調整しております。決まりました際にはまた多くの方にご参加頂き、楽しんで頂けることを願っております。

当連盟は弓を引くこと、弓について知ること、共に弓道の楽しみ方だと思っております。競技で弓を楽しみ、語らいで弓友と楽しむ。

多くの射会に参加させて頂きこの二つを楽しみながらこれからの射会シーズンを楽しみたいと思います。

<競技・講習会>

●令和元年度県南支部優勝杯戦

令和元年6月9日(日) 県立武道館弓道場

参加 97名

<近的の部>団体戦①戸田 A(加藤睦正・熊木幸夫・大竹淑夫)②戸田 C(伊藤元子・宮本明子・松尾恒子)③川口 A(松島健登・矢部 慶・村永政志)

個人戦①福島 實(越谷)②重藤保枝(川口)③

鹿野信恵(越谷)

<遠的の部>個人戦①加藤睦正(戸田)②宮崎正範(吉川)③沼沢睦美(越谷)

●令和元年県南支部選手権大会

令和元年8月11日(日) 県営大宮公園弓道場

参加 84名

①鈴木多恵子(吉川)②大竹淑夫(戸田)③富澤英明(川口)

●第1回式段以下講習会

平成31年4月29日(月) 県営大宮公園弓道場

参加 40名

講師：谷口保雄、豊田英子、加藤睦正各教士

●第1回参・四段講習会

平成31年4月30日(火) 県営大宮公園弓道場

参加 39名

講師：岡田義助、相馬喜恵、大竹淑夫各教士

●第2回参・四段講習会

令和元年6月1日(土) 県営大宮公園弓道場

参加 38名

講師：戸塚藤代、森 正一、大竹淑夫各教士

●第2回式段以下講習会

令和元年6月2日(日) 県営大宮公園弓道場

参加 36名

講師：滝上三郎、加藤睦正、宮澤梢枝各教士

●第3回式段以下講習会

令和元年8月31日(日) 県営大宮公園弓道場

参加 18名

講師：鈴木多恵子、大竹淑夫各教士

●第3回参・四段講習会

令和元年9月7日(土) 県営大宮公園弓道場

参加 40名

講師：浅野光子、森 正一、大竹淑夫各教士

●県南支部高校生講習会

①令和元年8月12日(月) 県営大宮公園弓道場

参加 60名

講師：大竹淑夫教士、稲見美枝子、熊木幸夫、星野里美、矢部 慶各錬士

②令和元年8月25日(日) 県営大宮公園弓道場

参加 76名

講師：大竹淑夫、宮内 毅各教士、見木徳三、西野静子、佐藤恙子各錬士

※講習内容は各段位に応じて体配、射技指導等を実施

●県南東部高校生大会

令和元年8月18日(日) 県営大宮公園弓道場

審判員 福島 實、落合正規各錬士

県 央 支 部

支部長 古泉 利昭

大会参加に勧誘のお願い

支部長 古泉 利昭

9月29日に県民総合体育大会が開催され、県央支部からも36名の選手を支部代表として送り出しました。

その選手選考の際に、選考会に参加する三段以下の方の人数がとて少ないことに気が付きました。三段以下の部は3チーム9名ですが、成績の良い人を選ぶ余地があまりないほど参加人数が少ないのです。

それで、三段以下の方がどれくらいいるのかと調べてみましたら、県に登録されている支部の三段以下の方の人数は、令和元年度353名で、改めてこんなにおられたのかと思う人数でした。令和元年度の支部登録者が645名ですので、1/2強の方が三段以下の方でした。

支部長として認識不足でしたが、やはり他の大会なども、その比率に比べて三段以下の方の参加が非常に少ないのです。

この状況ですと、弓を始めても、支部の大会等に出たことのない方が相当数おられると考えられます。

そして、支部として会員の増加や定着を図るためには、この参加比率を高めることも一つの方法ではないかということに思い至りました。

これからは、私もことあるごとに低段の方の参加を呼び掛けたいと思いますが、この便りをお読みになった支部の皆様も、大会等の行事に後輩を誘ってください。そして一人でも多くの方が大会に参加できますよう、どうかよろしく願いいたします。

< 競技・講習会 >

●県民総合スポーツ大会選手候補者選考会

令和元年6月22日(土) 県立武道館弓道場

令和元年8月10日(土) 大宮公園弓道場

令和元年8月31日(土) 大宮武道館弓道場

総参加242名 36名選出

●武道大会選手候補者選考会

令和元年7月20日(土) 大宮公園弓道場

参加者46名 選考会

●夏季高校生(中学生)大会兼武道大会選考会

令和元年8月23日(金) 大宮公園弓道場

参加610名 ○団体男子/①岩槻商業A(吉川・

大谷・桑原)②浦和A(岩瀬・河野・亘理)③与野A(長谷川・福山・浜田)○団体女子/①与野B(岩間・水越・相川)②大宮光陵B(中野・篠本・齋藤)③大宮東A(嶋・田辺・伊丹)○個人男子/①桑原源斗(岩槻商業)②河野誠也(浦和)③吉川翔太(岩槻商業)○個人女子/①水越陽菜(与野)②渡部 彩(浦和北)③西尾涼佳(市立浦和)中学生個人の部/①武田佳子(市立浦和中)②原田陽菜(埼玉栄中)③畑瀬更紗(市立浦和中)

●称号者講習会

平成31年4月28日(月) 大宮武道館弓道場
参加52名 講師:石川武夫範士 講習内容:
石川武夫範士の矢渡後一手行射、個別講評・射技指導

●参・四段講習会

平成31年4月29日(日) 県立武道館弓道場
参加57名 講師:浅野光子教士、中島美佐子教士、軽込次男教士 講習内容:基本体の研修
行射後全体講評 射技指導

●三段以下講習会

令和元年5月1日(水) 県立武道館弓道場
参加64名 講師:鷹巣光子教士、吉田恒男教士、鈴木昭一教士、北原理絵教士 講習内容:講師演武見取り稽古、矢の処理・審査の心構え、射技指導、体配の注意点の講話

●参・四段講習会

令和元年6月15日(日) 県立武道館弓道場
参加36名 講師:廣松 弘教士、小島節子教士、軽込次男教士、清水繁子教士 講習内容:肌脱ぎ・嚮さばき、主任講師講話、射技指導

●三段以下講習会

令和元年6月16日(日) 大宮武道館弓道場
参加59名 講師:古泉利昭教士、竹内せき子教士、鈴木幸子教士、山中茂夫教士 講習内容:
体配稽古、射技指導

●参・四段講習会

令和元年9月7日(土) 県立武道館弓道場
参加44名 講師:岡田義助教士、浅子好夫教士、由岐中美智江教士 講習内容:行射後主任講師の講話 道着にて射技指導

●三段以下講習会

令和元年9月14日(土) 大宮公園弓道場
参加38名 講師:浅野有三教士、山崎孝美教士、池田浩次教士、加藤祐子教士 講習内容:体配の基本の研修、行射後主任講師による取り懸けについて講話、射技指導

西部支部

支部長 池谷 茂

新体制となつて

所沢市弓道連盟会長 石川 淳子

元号が平成から令和に替わった今年、所沢市弓道連盟も新体制となりました。

10年間務めていただいた新家透先生から会長職を引き継ぎ、また、事務局長、総務部長、指導部長、競技部長など執行役員の多くが女性となりました。これまで連盟を組織づくり、円滑に運営してきて下さいましたことに加え、女性らしい目線を生かし、より細やかな心遣いで運営ができればよいと考えています。

これからの連盟の取り組みとして、特に次の2点に力を注いでいきたいと思ひます。

- ① 弓を引く環境を整え(新道場の建設等)、会員数を増やすこと
- ② 弓道人の育成を図ること

新体制となり、まだ何をするにも手探り状態ですが、会員一同力を合わせ、連盟の益々の発展のため努力してまいります。

<競技・講習会>

●西部支部読売新聞さいたま支局杯兼県体予選兼寿射会

令和元年8月4日(日) 所沢市民武道館弓道場 参加187名、(54チーム・個人参加25名)

○読売杯／①飯尾 弘(所沢)②平塚雄一(富士見)③板橋武子(新座)

○寿射会／◇寿Aの部：①下田 徹(所沢)②関口二郎(所沢)③大塚 進(朝霞)◇寿Bの部：

①新家 透(所沢)②豊田 愼(ふじみ野)③甲斐久歳(所沢)

○県体予選通過チーム／◇女子の部：所沢F(深見恵子・黒木宝子・田中明子)新座H(内野里子・三浦陽子・堂領美香)所沢O(澤田靖子・土井恵美子・中村康代)◇三段以下の部：新座A(山田浩二・中野英道・大熊正行)富士見E(石井千春・向井真衣・藤嶋健二)志木B(加藤信広・増淵忠美・大塚俊雄)◇四・五段の部：所沢E(中村徳海・安立倫生・飯尾 弘)朝霞G(松久哲也・花房実美・工藤 勉)新座D(小川雄三・青砥勤・簡野肇平)◇称号の部：新座F(板橋武子・

松高桂子・小紫正孝)朝霞D(山口友吉・大塚進・出下晃一郎)所沢H(新家 透・渡邊徳雄・甲斐久歳)

●第17回青少年武道西部地区大会(高校)

令和元年8月24日(土) 日高アリーナ弓道場 参加70名

○個人戦◇男子：①小沼芳克(所沢北)○県武道大会選手／◇女子：長江展子(所沢北)細田楓華(所沢北)伊東美咲(所沢北)鈴木乃杏(所沢)石井佑奈(所沢)◇男子：中村真博(所沢北)小沼芳克(所沢北)小林瑠央(所沢北)伊丹彩登(慶應志木)大木賢司(慶應志木)

●第27回西部支部選手権大会兼県武道大会選考会

令和元年9月1日(土) 所沢市民武道館弓道場 参加196名(57チーム・中学生22名・個人3名)

○支部選手権／◇団体戦：①朝霞D(山口友吉・吉田沢美・大塚 進)②富士見A(野瀬武博・新井竹夫・平塚雄一)③朝霞A(若月康平・春木忠・花房実美)③富士見B(長瀬きよ子・小原純子・藤澤和子)◇個人戦：①花房実美(朝霞)②小山 等(所沢)③関口研二(所沢)

○県武道大会選手／◇中学生個人：佐々木優奈・野村優花・野田知衣里・岡井 陸・松野尾哲太・佐藤 結・山守柚衣・渡辺 蓮・西海太智・中村太一

◇一般男子・女子：候補に選抜された選手において、今後2回の記録会を行い最終決定

●第一回講習会

平成31年4月13日(土)

○参・四段 三芳町弓道場 参加55名

講師：浅野光子教士、斎藤和子教士、出下晃一郎教士

内容：一手行射・肌脱ぎ襷さばきの研修・浅野講師模範行射説明あり・射技指導・仕上げ行射

○二段以下 朝霞市内間木公園弓道場

参加43名 講師：岡田義助教士、福田ちえ子教士

内容：一手行射・全体講評質疑応答・射技指導・仕上げ行射

●第二回講習会

令和元年6月9日(日)

○参・四段 富士見市総合体育館弓道場

参加52名 講師：市川政子教士、福田ちえ子教士、橘 秀光教士

中 部 支 部

支部長 蔦田 富男

内容：一手行射・市川先生による全体講評及び
体配確認・射技指導・仕上げ行射

○式段以下 新座市総合体育館弓道場

参加 60 名 講師：廣松 弘教士、斎藤和子教士、
平山夏子教士

内容：一手行射式段から（無段初段は大会議室
にて入退場稽古）・講評講話射技注意事項解説・
射技指導・仕上げ行射

●高校生夏期講習会

令和元年8月7日(水) 所沢市民武道館弓道場
参加者 57 名 講師：池谷 茂教士、松寄恭子
教士、花井俊則教士 内容：体配及び入場の練
習・矢の処理・一手審査方式2回・射技指導

●第三回講習会(式段以下)

令和元年9月7日(土) 富士見市総合体育館
弓道場 参加 55 名
講師：戸塚藤代教士、池谷 茂教士、永島英男
教士 内容：一手行射・講評・基本動作(執弓
の姿勢、矢番え動作、弓倒し動作)・射技指導・
仕上げ行射

箭弓稲荷神社奉納弓道大会

東松山市弓道連盟会長 那須 充良

埼玉県の地勢上の中心、東松山市のそのまた
中心に箭弓稲荷神社があります。

文字通り、弓矢を崇敬する神社です。

平安時代後期、平忠常が謀反をおこし武蔵の国
に侵攻した際、鎮圧を命じられた源頼信が野久
稲荷大明神に詣でたところ、矢の形をした白雲
が敵陣に流れてゆくのを神宣と見て、ただちに
攻めこんで大勝利を得ました。

この神恩に報いるために社殿を建造し、箭弓稲
荷神社と命名したと伝わっています。

以来、武門の守護神社として松山城主、川越城
主から手厚い庇護を受けてきました。

この箭弓稲荷神社の広い境内で、奉納射会を
催すようになって満5年、5回を数えます。

東松山市の弓道場は市民体育館の裏手にあり
ます。開設は平成10年ですが、長く、会員十
数名という低迷状態がつづいてきました。

平成20年から新しい体制で弓道教室を強化し
会員数が50名を越える中で、6年前に活動の
柱として近隣親善射会の開催を志しました。
しかし、5人立ちで控えのスペースもない道場
では大きな射会は開催できません。

そこで、思い切って箭弓稲荷神社に野天射会
の開催を提案してみました。

神社も、語呂合わせから野球の神様あつかいさ
れていたのに違和感を覚えていたのでしょうか、
快諾していただくことができました。

期日はもっとも天候が安定し、野天での射会に
ふさわしい5月の第3日曜日としました。

交流事業として、スポーツ協会と観光協会の費
用協賛を得ることもできました。

第1回目は平成27年5月17日(日)、快晴
の下、近隣8市町から140名ほどの参加者
を得て盛大に開催しました。

松澤岳範士においでいただいて巻藁射礼をして
いただいたことも思い出深いことです。

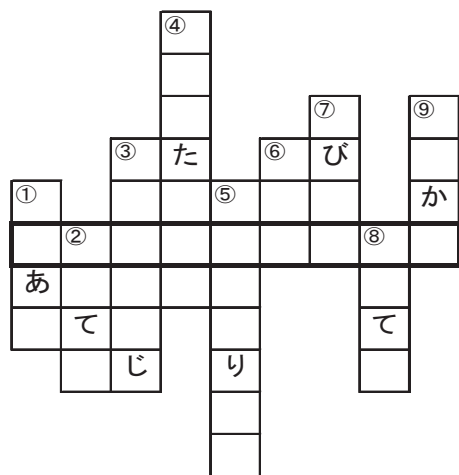
以来、これまでの5回、幸い雨天中止するこ
ともなく、連続して開催することができました。

第2回目からは9人立ちを12人立ちにして、
招待道場を増やしています。

頭の体操です。

問題：太枠に入る言葉は何でしょう。

ヒントは、心と態度が大切です



縦のヒント：大文字小文字は分けません

- ①身体の活動を促すときに生じ、生気体にも死気体にもなります。
- ②弓道の・・・は至誠と礼節です。
- ③縦線と横線は・・・をなす。
- ④これには縦横十字の規矩と五重十字があります。
- ⑤弓の力は反動力であって直動力ではありません。
- ⑥妻手にはめます。
- ⑦会において重要なこと。詰合いと・・・
- ⑧三位一体、心気、身体、弓技の・・・
- ⑨心の窓とも言われる

今年、令和元年5月19日の第5回目は、所属する中部支部、隣接する県北支部の15市町の道場に案内を送り、180名の参加者を得ることができました。

この箭弓稲荷神社奉納東松山市弓道大会の特徴は、当連盟の常任役員以外で編成した5名の実行委員会が運営にあたっていることです。

できるだけ多くの会員に大会運営を経験してもらいたいとして、第4回目から実施したのですが、責任感をもって積極的にリーダーシップを発揮してくれています。今年度はリハーサル射会を4回も行ってくれました。

この奉納射会の効果もあり、今年度、会員数は70名をこえ、会員の稽古にも熱が入ってきています。月例射会にも毎月、30名以上が参加してくれています。



< 競技・講習会 >

●県民総合体育大会中部支部予選

令和1年6月16日(日) 日高アリーナ弓道場
参加122名41組

□女子の部 東松山C(山田、金井、射越)日高川越鶴ヶ島(篠原、相澤、三浦)狭山A(染谷、三角、佐野)

□三段までの部 日高A(駒井、佐藤、加藤)日高B(吉田、堀内、井上)飯能C(片岡、浅見、畠山)

□四・五段の部 狭山日高(加藤、佐野、佐藤)川越I(亀井、瀬戸、堅木)毛呂山川越(秋本、竹内、岡部)

□称号者の部 狭山入間(宮崎、田村、長澤)毛呂山小川坂戸(坂東、安野、寶田)川越J(松本、白石、大貫)

●西部地区高校生弓道大会

令和1年6月23日(日) 日高アリーナ弓道場

参加238名82組

□男子の部団体 ①坂戸西A(小林、新井、高橋)②坂戸西B(川崎、大杉、岸)③滑川総合A(満畑、竜見、市川)

□女子の部団体 ①坂戸西B(三上、杉田、石崎)②坂戸西A(佐藤、内田、春山)③川越女子A(高橋、藤井、迫田)

□男子の部個人 ①川口 駿(所沢北)②蒔田衣吹(川越総合)③小柳和馬(坂戸西)

□女子の部個人 ①春山 萌(坂戸西)②三上陽菜(坂戸西)③瀬川珠璃(川越初雁)

●中部・西部支部親善射会

令和1年7月15日(月) 日高アリーナ弓道場
参加218名

□個人の部 ①安野雄次(中部小川)②沼倉光広(中部日高)③久保一富(中部入間)

□団体の部 ①中部37.1%②西部32.0%

●第19回支部選手権大会兼読売新聞さいたま支局長杯争奪戦兼武道大会支部予選

令和1年7月28日(日) 日高アリーナ弓道場
参加147名47組

□団体の部 ①毛呂山(秋本、岡部、小駒)②川越D(亀井、瀬戸、川口)③狭山H(加藤、大石、佐野)

□個人の部 ①川口えり子(川越)②川口憲次(川越)③井出雅広(鶴ヶ島)

●支部講習会(1-1 参・四段)

令和1年3月30日(土) 日高アリーナ弓道場
参加39名

講師：本橋民夫、廣松 弘、畠田富男、寶田常則各教士

●支部講習会(1-2 弐段以下)

令和1年4月6日(土) 日高アリーナ弓道場
参加45名

講師：畠田富男、寶田常則各教士、坂東 文錬士

●支部講習会(2 四段以下)

令和1年7月7日(日) 日高アリーナ弓道場
参加68名

講師：畠田富男、水岡 勇各教士、坂東 文錬士

●支部講習会(3 四段以下)

令和1年8月31日(土) 川越運動公園弓道場
参加31名

講師：畠田富男、水岡 勇、須田明江 各教士

頭の体操の回答：恭敬敬愛
(弓道教本第一巻59頁)

恭敬：慎み敬うこと

敬愛：尊敬し、親しみの心をもつこと